

トウゴクサバノオ

学名 *Dichocarpum trachyspermum* (Maxim.) W. T. Wang et Hsiao

目名

目名学名

科名 キンポウゲ科

科名学名 Ranunculaceae

カテゴリー 大分県: I A (CR) 環境省: 掲載なし

NO IMAGE

[選定理由]

微少な植物で把握された生育地は極めて希で、個体数も少ない。溪流辺の岩上や林縁を生育地としているので、植生の遷移や出水による流失などで、絶滅の危険性が極めて高い。

県内分布	九重火山群, 祖母・傾山地
分布域	本州(宮城以南), 四国, 九州(福岡・熊本・大分)
世界的分布	
生育環境	低山地の溪谷沿い林縁。
現 状	生育地の溪流辺がスズダケに覆われて森林化し, 岩上の一部にごくわずか生育している。
備 考	九州は分布の南限域にあたる。国立公園指定植物[阿蘇くじゅう]